

7月の農業情報

タイトル JA愛知みなみ西瓜部会 目揃会でブランドの維持を表明

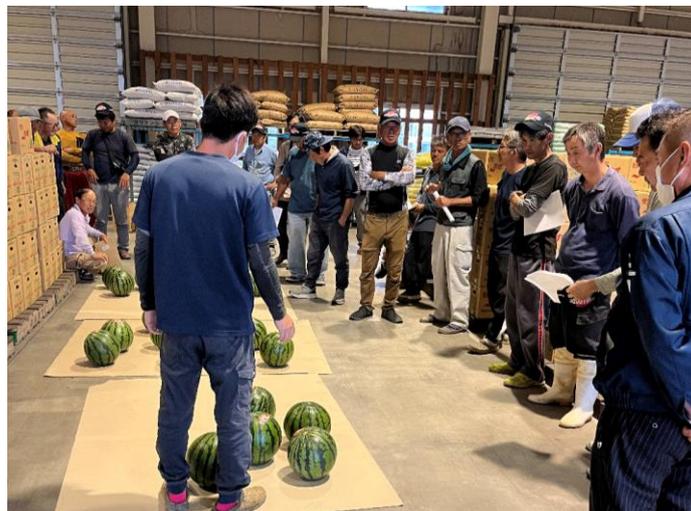
とき 令和5年6月6日

ところ 田原市内

主体・対象 JA愛知みなみ 西瓜部会(28名)

内容

JA愛知みなみ西瓜部会が、今季2回目の目揃会を開催した。  
今シーズンは販売面で苦戦が続いているものの、いいニュースもあった。JAあいち経済連が大手量販店との新規取引にあたり産地の検討を行った結果、品質・選別の良さからJA愛知みなみ西瓜部会が選ばれ、6月中旬から取引が開始されることになった。  
その後、参加者が実際に西瓜に触れ、「この音は、空洞があるだら？たたいてみりん」とたたいた音を聞きながら、品質や選別基準についての意見が盛んに交わされた。今後もしっかりとブランドを維持していくことで一致した。  
農業改良普及課は、西瓜部会の前向きな取組についての支援を行っていく。



西瓜目揃会で選別基準を確認